

ジャパン・クラウド・コンソーシアム
第6回 総会

ジャパン・クラウド・コンソーシム ～M2M・ビッグデータWG 活動報告～

2013年8月7日

ジャパン・クラウド・コンソーシアム

M2M・ビッグデータWG

目次

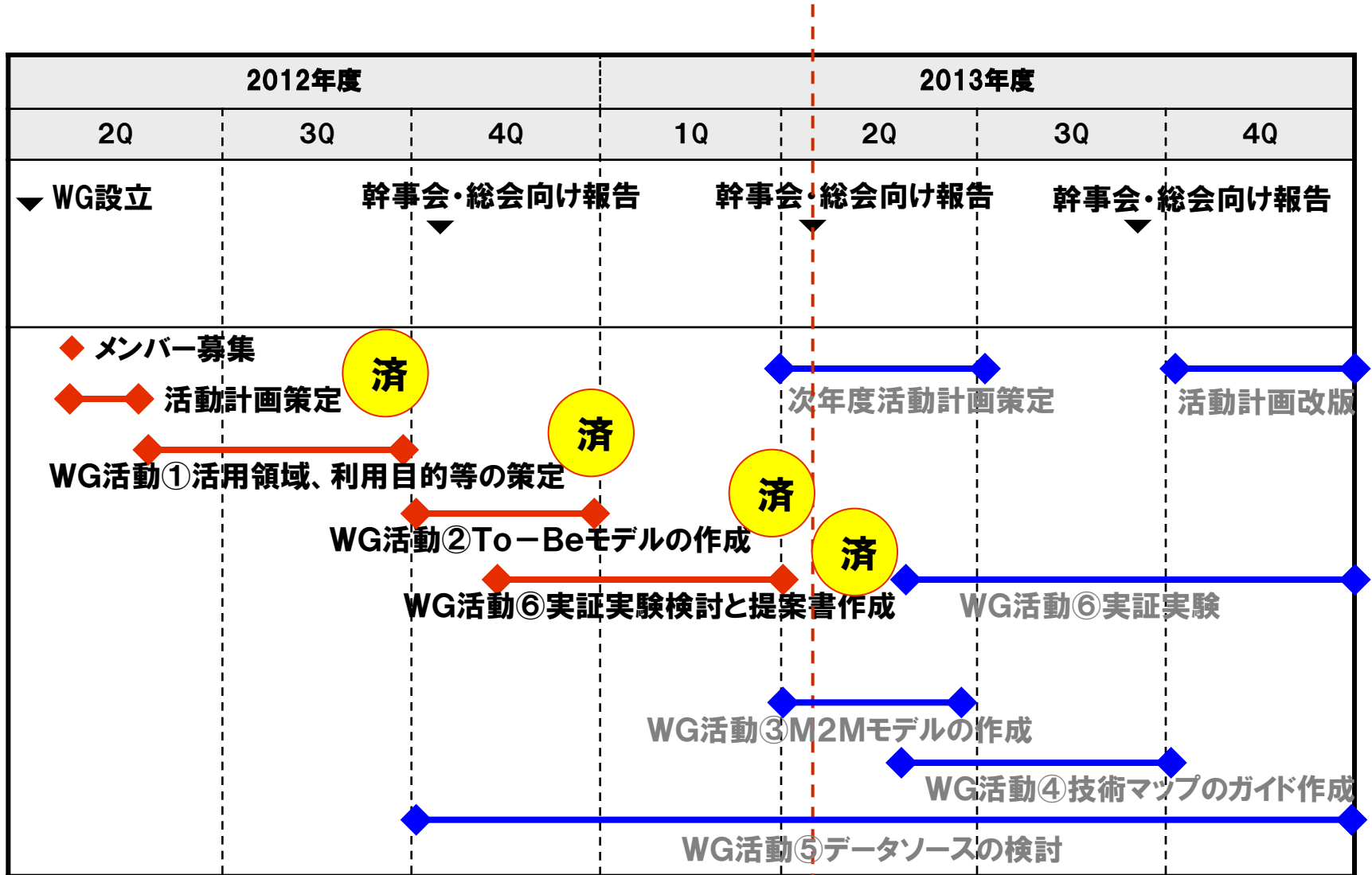
活動状況

会合開催状況(2013/1月～7月)

これまでの議論概要

今後の方向性

活動状況



会合開催状況(2013/1月～7月)

会合等の開催状況

● 第3回会合

2013年2月14日 田町・第二田町ビル 参加企業・団体数: 14(社・団体)、
プレゼン

- ・「オープンデータに関する経済産業省の取組について」(経済産業省)
- ・「プライバシー保護のトレンドご紹介」(日本電気株式会社)

● 第4回会合

2013年5月21日 田町・第二田町ビル 参加企業・団体数: 15(社・団体)
プレゼン

- ・「オープンデータ活用事例と今後の動向」(株式会社国際社会経済研究所)

● 第5回会合

2013年7月26日 田町・第二田町ビル 参加企業・団体数 14(社・団体)
プレゼン

- ・「Linked Open Data チャレンジ」(LODチャレンジ実行委員会)

※第3回～第5回までオブザーバとして総務省、経済産業省より参加あり。

これまでの議論概要

第3回会合で、「官庁・自治体ですでに公開されている情報および新規に公開してもらう情報と、民間(個人含む)で公開されている情報を中心にしたデータベースを構築し、その上に、参加企業でアイデアを出して新たなサービスを創出していく」「具体的な活動の中から、情報の形式、過不足、精度等々の問題を認識し、今後の課題を抽出していく」SWG活動方針を策定

関連事項として以下のテーマで有識者にプレゼンいただき議論を実施

■ パーソナルデータの扱いについて

- データの組み合わせで個人を特定できる。気づかずに設計する危惧ある
- 匿名化などデータ処理をしてしまうと、ビッグデータとしての価値が毀損するのではないか？
- データの活用と保護のバランスがとれたルール／ガイドラインが必要

■ ビッグデータ活用、オープンデータ活用について

- データ活用のルール整備が必要
- どんなデータがオープンになれば、どんな効果があるのかが分かりにくい
- オープンデータのビジネスモデル
- オープンデータの営利利用の可否、ライセンス整備

今後の方向性

- WG活動⑥実証実験の実現に向けて、オープンデータの利活用を進めている自治体の取り組みへの参画も検討
- WG活動⑥実証実験では、他WG／関連団体との連携した取り組みも視野に活動を検討
- WG活動⑥実証実験から課題と施策を抽出し、WG活動③④⑤を実施
- M2M・ビッグデータの有識者との意見交換も継続して適宜実施

M2M・ビッグデータWG活動

